



狭山台小だより

令和元年9月25日(水)
第6号
狭山市立狭山台小学校
TEL 04-2958-6792

本校児童の学力・体力の現状と課題(各種調査の結果から)

校長 中島 敏也

本年度の全国及び埼玉県の学力・学習状況調査及び新体力テストの結果がまとまりましたので、調査結果に表れた本校児童の学力・体力の現状をお伝えします。

調査結果は学力や体力の一端であります、その概要についてお知らせすることにより、児童の現状と課題を共有して学校と家庭とが協力して子供たちの学力や体力を伸ばしていきたいと考えます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

《令和元年度「埼玉県学力・学習状況調査」の結果概要》※個人の結果は1学期末に配付済みです。

実施期日：平成31年(令和元年)4月11日 実施学年：第4、5、6学年

実施教科等：国語、算数、質問紙調査

この調査は、児童一人一人の学力や学習の状況を把握するとともに、学力の伸びを把握できるようになっています。小学校4年生から中学校3年生までの学力を12のレベルに分割し、さらに各レベルを3分割し上からA, B, Cとしています。すなわち36の段階(1-C~12-A)で児童一人一人や学校全体の学力のレベルを表しています。学年が上がったらレベルが上がるとは限りません。下がることもありますし、前年度と同じレベルということもあります。本校の各学年の学力レベルと、5年生と6年生の昨年度からの伸びの状況は以下のとおりです。

各学年・教科ごとのレベルと昨年度からの伸び(平均)

【4年生】

【5年生】

	国語		国語			算数		
	R1小4	R1小4	H30小4	R1小5	伸び	H30小4	R31小5	伸び
狭山台小	5-B	5-C	6-C	5-A	-1	5-B	6-C	2
狭山市	5-A	5-A	6-C	6-C	0	5-B	6-B	3
埼玉県	5-A	5-B	6-C	6-B	1	5-B	6-B	3

【6年生】

	国語				算数			
	H29小4	H30小5	R1小6	伸び	H29小4	H30小5	R1小6	伸び
狭山台小	5-A	6-B	7-B	3	4-A	5-A	6-A	3
狭山市	5-A	6-B	7-B	3	5-C	6-C	6-A	2
埼玉県	6-C	6-A	7-B	2	5-B	6-C	6-A	2

「規律ある態度」 80%達成項目数(児童が「よくできる」「だいたいできる」と回答した割合)

第4学年 11/12(12項目中11項目達成)

学習用具の準備をする。=78.6%(県平均81.0%)

第5学年 12/12(12項目全て達成)

第6学年 11/12(12項目中11項目達成)

話を聞き発表する。=75.6%(県平均74.5%)

《令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要》※個人の結果は個人面談で配付予定です。

実施期日：平成31年（令和元年）4月18日 実施学年：第6学年

実施教科等：国語、算数、質問紙調査

【国語、算数の平均正答率(%)】

	全国	埼玉県	狭山台小
国語	63.8	64	59
算数	66.6	66	61

国語、算数ともに全国・県を下回っています。調査結果を分析して課題を明確にし、不十分な部分を集中的に指導していきます。また、基礎基本を確実に定着させるとともに、普段のテストとは違う調査問題の形式に対応できるよう、長文読解力や知識・技能等を活用する力、問題解決力などを高める指導の在り方を今後も研究・実践してまいります。

《児童質問紙調査（全国及び県）》

概ね昨年度の調査と同様の傾向でした。「勉強する理由」について「勉強することが楽しい、好きだから」に「当てはまる」と回答した児童の割合が、調査したすべての学年で県や全国の平均を10ポイント以上、上回っています。「学級は楽しかったですか」や「学級は落ち着いて学習する様子でしたか」にも多くの児童が肯定的な回答をしています。このような結果から、クラスの友達と楽しく生活や学習に取り組んでいる児童が多いことがうかがえます。

《平成31年度新体力テスト》※個人の記録は「けんこうカード」の最終ページに記入してあります。

1学期に8項目（握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m走・幅跳び・ボール投げ）についてテストしました。各学年男女別の平均記録で県平均を上回っている項目数は、次の通りです。

握力：0/12 上体起こし：7/12 長座体前屈：8/12 反復横跳び：5/12
シャトルラン：1/12 50m走：1/12 幅跳び：6/12 ボール投げ：5/12

狭山台小学校の課題は、握力・持久力（シャトルラン）・走力（50m走）です。生活の中で握力向上につながる動きを見つけ出し、意識的に取り組むようにさせていきます。（雑巾絞り、登り棒など）また、体育の授業の最初に、課題項目を克服するために継続して行える運動を取り入れます。（敏捷性、走力、跳力、投力の向上）

新体力テストの総合評価で上位3ランク（A、B、C）の児童の割合の県目標値・・・80%

狭山台小学校・・・80.9%（県の目標値+0.9%）昨年79.2%

※個人の記録と全国平均値との比較や次年度に向けての目標値等については、個人あてのプリント「あなたの体力プロフィールを知ろう」を2学期末に「けんこうカード」に貼付して配付する予定ですので、御確認ください。

調査結果を踏まえた今後の取り組み

全国及び県の学力・学習状況調査の結果から正答率や学力レベルを見ると、本校の児童は、平均すると全国や県をやや下回っている状況です。一方、児童質問紙調査の結果では、楽しく学習に取り組んでいる児童の割合が、全国や県よりも10ポイント以上高く、学習に対し意欲的に取り組んでいることがわかります。児童の学習意欲を大切にしながら、指導方法の改善を図ってまいります。ご家庭では、家庭学習の習慣化や「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとする規則正しい生活について、引き続きご協力をお願いいたします。

体力面では、昨年度に比べるとやや上昇傾向にあります。体育の授業を工夫改善したり、進んで運動する場を設定したりするなど、今後も運動能力や体力の向上に努めてまいります。